評価のポイント

CL-新人.看護実践能力：ケアする力
［38-新人］せん妄：せん妄の基本的病態生理

1．せん妄を発症することでどのような問題が起こりますか？

・転倒などのせん妄に関連する有害事象が増加する
・入院期間が延長する
・長期的な認知機能の低下や死亡率上昇に影響する
・せん妄対応で医療者側の負担が増加し、看護職のバーンアウトにも影響する
・医療費の増大がある

2．せん妄の症状にはどのようなものがありますか？

・意識の障害、注意の障害が主な症状であり、認知機能障害、知覚障害が伴う
・意識の障害は昏迷や昏睡といったものではなく、朦朧としているぼーっとしているなどの状態
・注意の障害では、注意の選択、注意の維持、注意の制御が障害される
・認知機能障害では、記憶障害、見当識障害、言語・会話の障害として現れる
・知覚障害には錯覚、幻覚、誤解がある

3．せん妄にはどのようなタイプがあり、どのような特徴がありますか？

・過活動型
　興奮、暴れる、落ち着きがなくなる、怒りっぽいなどの症状がある
　認知症と間違われることがある
・低活動型
　反応が鈍い、無気力、集中力の低下、傾眠の症状があり、うつと間違われることがある
・混合型
　24時間のうちに過活動型と低活動型の症状が混在する